

Recruting Guide



水を究め、水を活かす

終わりになき“水”の世界へ

人類にとって、命、生活、経済を考えるうえで最重要事項が水の問題です。循環資源である水はあらゆる人々が享受すべきものであり、ゆえに世界共通のテーマでもあります。

今や世界に誇るべき水に関する技術・ノウハウを持つ日本も、戦後からしばらくは井戸水に頼り、下水道も整備されていませんでした。水問題の解決なくして高度経済成長はなく、健康で文化的な生活も保障されなかったのです。

温暖化による気候変動など、水をめぐる諸課題は変化し続け、水資源の適切な維持・管理にはハード、ソフトの両面で常にイノベーションが求められています。その終わりになきテーマに、「水を究め、水を活かす」という使命を持って、私たちTOHZAIは創業から一貫して取り組んできました。ゴールはありません。ただただ道があるのみの領域だからこそ挑む価値があり、その可能性は無限ともいえるのです。

「適水適質」というTOHZAIメソッド



TOHZAIの事業領域は社会全般にわたります。

産業を支える各種工場、研究施設の給・排水処理にはじまり、駅ビルやショッピングモールなどの大規模商業施設、ホテルやリゾート・レジャー施設—これらの厳しい水質基準が求められる分野でTOHZAIの水処理技術・システムが貢献しています。

空調用水、プール・浴槽水分野のほか、その領域は医療にまで及び、さらに近年増加傾向にある自然災害時の地下水・雨水の有効活用など、そのワークフィールドはますます拡大しています。

適切なコストで適切な技術・ノウハウを提供するという「適水適質」という思想が、それぞれのシーンに応じた柔軟な事業活動につながっているのです。



scene
1

ONもOFFも

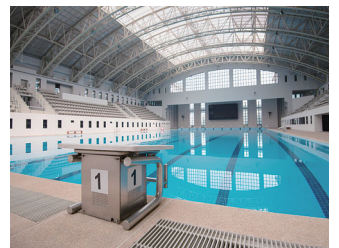
仕事の時間も、ショッピングの合間も—産業をはじめレジャー、暮らしのさまざまなシーンで、建物単体からエリア単位の地域冷暖房システムまであらゆる空調設備に最適な水処理技術・システムをご提案しています。



scene
2

健やかな笑顔のために

温泉や浴場は、日本伝統の癒しの場。競技だけでなく福利厚生面でも親しまれるプール施設。そうした設備を安心してご利用いただくために、また施設の社会的信用を失うことがないように、水処理技術で衛生管理をサポートしています。



scene
3

いのちの現場で

医療機器の発達や医療技術のめざましい進歩と共に、ますます専門的で高度な水質が求められる医療分野。医療用手洗い水をはじめ、院内感染の防止などに配慮した水処理技術をトータルシステムとしてご提供しています。



個性を尊重した人材育成プログラム

個性と能力を持ち、その力を発揮する場を自ら見出すことができる人間の集合体、それがTOHZAIが理想とする強い企業体質です。その考えは人材教育にも現れています。

入社後約3年間のOJTを通じて各自の適性を把握したうえで、各専門分野に配属します。部門にもよりますが、5年目ともなれば、水処理に関する電気・機械・化学の基礎知識とスキルが身に付き、次のステージを目指すことになります。

技術コンサルティング営業職は、ユーザーの要望に対して総合的に対応できる提案能力。研究開発職は、単なるデータ採取だけでなく製品改良さらには新製品開発の中核を担うに足る能力。こうしたハイレベルでマルチな能力が習得できる計画的で持続的な人材育成プログラムを実施しています。

社員の成長は、すなわち企業の成長

企業の価値は、売上高や規模で決まるものではありません。その可能性は、現在の数値からは推し量れません。真に時代が必要とするものを生む、独自の技術とそのバックボーンである組織としての柔軟性があってこそ、企業の存在価値が生まれます。

TOHZAIでは「能力のある人間は誰も良い意味での自己顕示欲を少なからず持っている」と考えています。だから、せっかくの独創的なアイデアが日の目を見ないということはないのです。

一人一人の社員が持つ可能性の芽を摘むことなく、評価すべき提案に対しては全社を挙げてサポートします。実際に、高い評価を得た製品やシステムには、提案者自らが開発メンバーの中心となったケースが多数あります。

この姿勢こそが、TOZAIの技術の源泉であり、独自の企業文化であると自負しています。誰もが中枢となって、活躍するチャンスがあり、社会に貢献していることが実感できる会社。あなたの成長が、会社の成長につながる環境がここにはあります。



<https://www.tohzai.co.jp>

本 社 〒540-6118 大阪市中央区城見2-1-61 (ツイン21MIDタワー18F)
☎ (06) 6947-5511 FAX (06) 6947-5510
営業本部 〒210-0814 神奈川県川崎市川崎区台町7-11
☎ (044) 270-2355 FAX (044) 270-2356